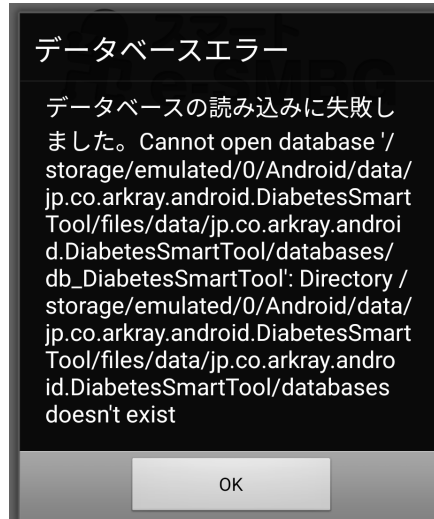


■スマート e-SMBG (Ver1.1.58) をインストール後、
最初のアプリ起動でデータベースエラー (下図) が
表示される場合の復帰法



【原因】	データ保存先
<p>スマート e-SMBG Ver1.1.52 以前のバージョンで SD カード保存を使用していた端末の場合、今回のバージョンアップにてデータベースの参照パスが変更になりエラーが発生します。</p> <p>※Ver1.1.53 以降は SD カードに設定変更できない仕様になっています。</p>	<p><input type="radio"/> 携帯端末 <input checked="" type="radio"/> SDカード</p> <p>*内部ストレージを持つスマートフォンは、SDカードではなく内部ストレージに移動します。 *SDカード (内部ストレージ) に保存することで、携帯端末のアプリ容量を減らすことができます。 *SDカード保存時は、SDカードを読み書き可能な状態で携帯端末に挿入してください。 *保存先変更後は、歩数計ウィジェットを再登録してください。</p> <p>設定を変更する</p>

【復帰方法】

データベースファイルを指定の場所にコピーすることで復帰が可能です。

【作業イメージ】(Pixel5 Android11 の場合)

手順1：ファイル管理アプリ「ファイルマネージャー」インストール



※ファイル管理アプリ「ファイルマネージャー」をすでにお持ちの場合2へお進みください

① GooglePlay を起動します



Play スト...

② 「ファイルマネージャー」で検索します



「ファイルマネージャー」と入力

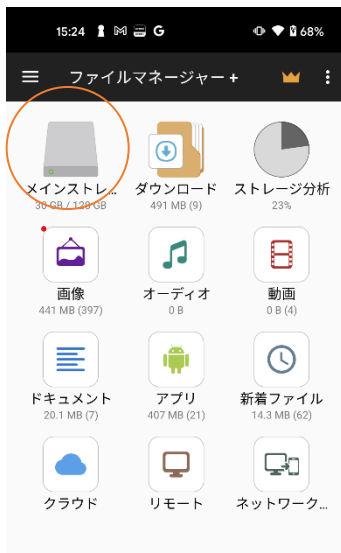
③ インストールします



手順2：ファイル管理アプリでデータベースをコピーする

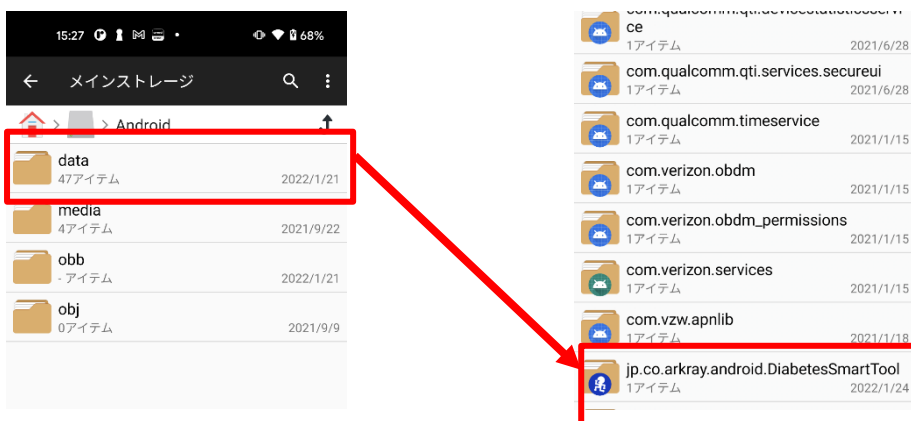


1. 「ファイルマネージャー」を起動して、「メインストレージ」を選択



2. Android/data/jp.co.arkray.android.DiabetesSmartTool/files/に移動する。

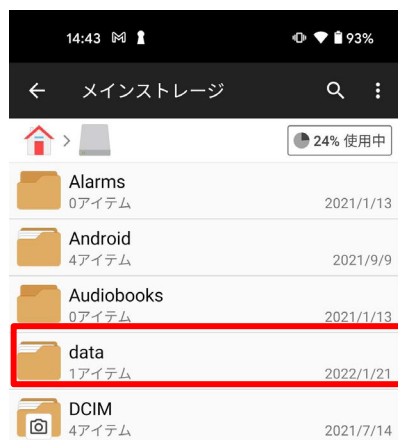
※ 「Android」 → 「data」 → 「jp.co.arkray.android.DiabetesSmartTool」 → 「files」と進む



3. 「files」フォルダ内に「data」フォルダを作成する



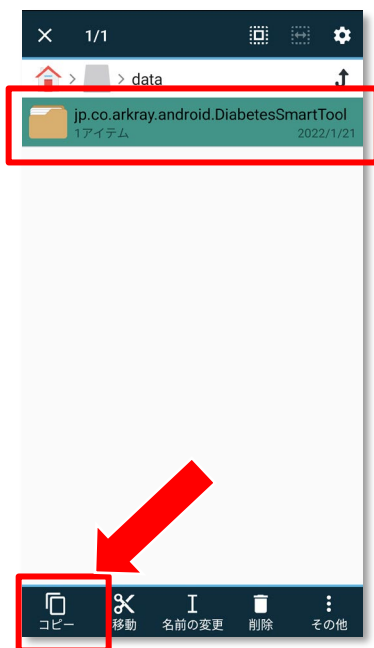
4. メインストレージまで戻り data/ に移動する。



5. data フォルダの中にある

「jp.co.arkray.android.DiabetesSmartTool」をコピーする

※ここで「削除」を押してしまうとデータがすべて消えてしまいます、お気を付けください



6. 「3」で作成した「Android/data/jp.co.arkray.android.DiabetesSmartTool/files/data」フォルダへ移動する

7. Android/data/jp.co.arkray.android.DiabetesSmartTool/files/data の中に「6」でコピーしたフォルダを貼り付ける



8. スマート eSMBG を実行する

スワイプ終了して、改めて起動してください